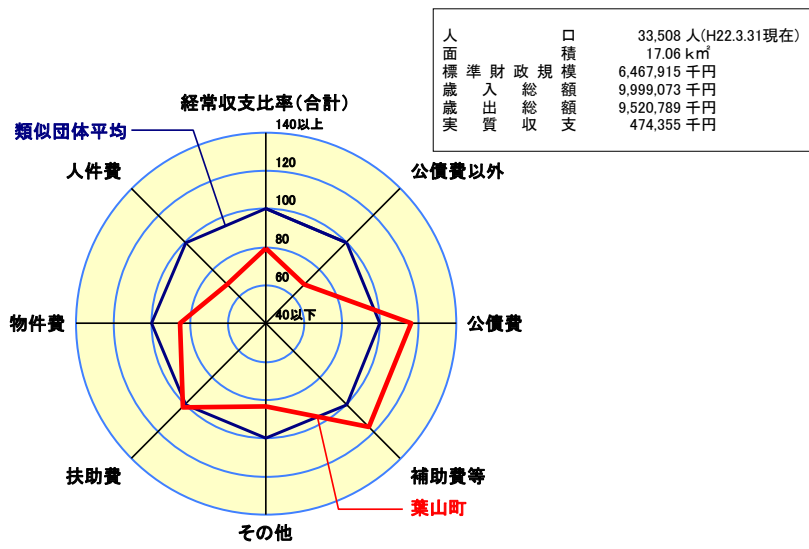
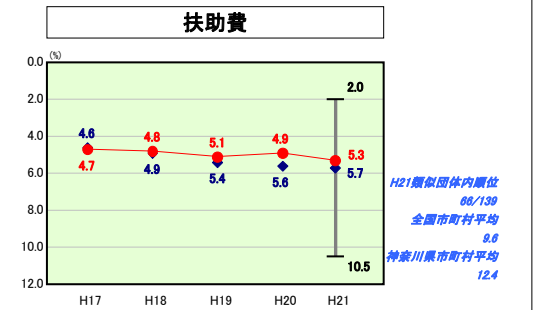
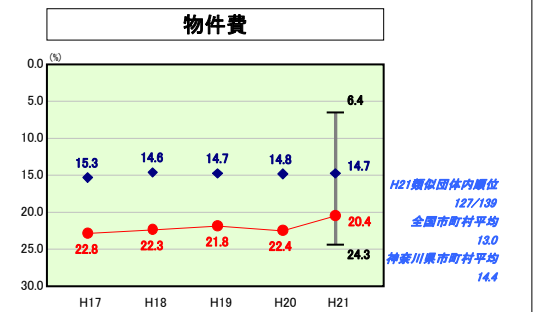
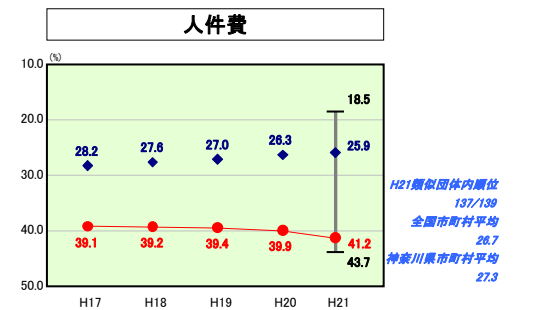
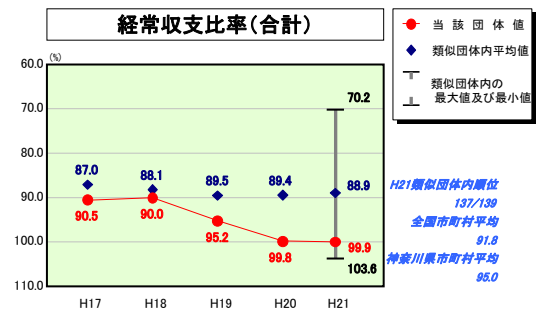
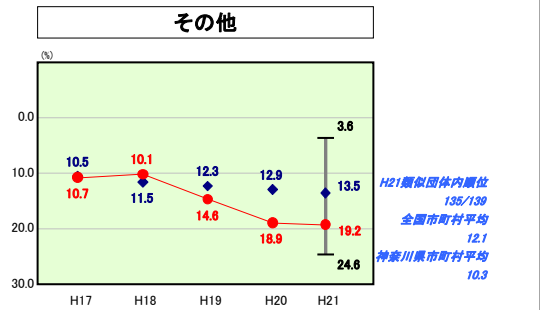
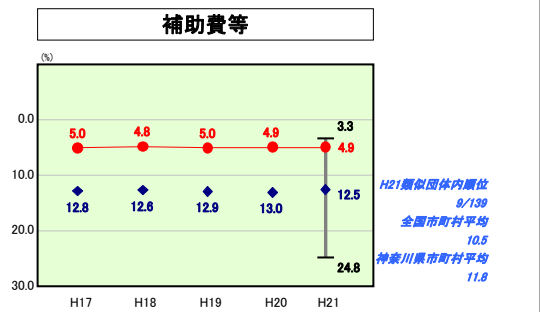
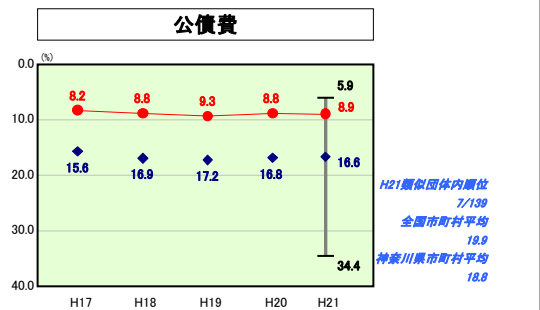
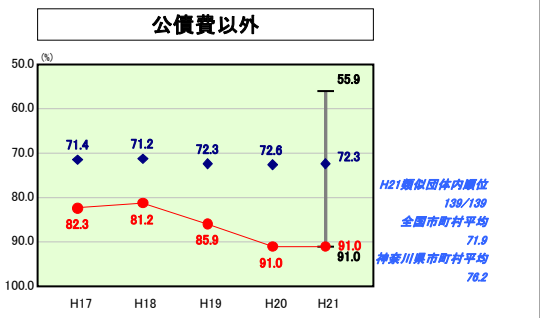


歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

経常収支比率の分析



人口	33,508人(H22.3.31現在)
面積	17.06 km ²
標準財政規模	6,467,915千円
歳入総額	9,999,073千円
歳出総額	9,520,789千円
実質収支	474,355千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【経常収支比率】
 3年連続で増加しており、平成21年度は前年度に比べ0.1ポイント増の99.9%で、類似団体平均の88.9%を11ポイント上回っている。歳出については、経費削減に努めたことにより物件費を中心に前年度より減少したにもかかわらず、歳入において、景気の低迷により町税が大幅に減収となったことを始め、各種交付金も軒並み減少したことが主な要因である。第4次行政改革大綱及び実施計画、中期財政計画における取組みの着実な実施により、類似団体と比し高い比率である人件費や物件費を中心とした経常的な経費の削減に努める。

【人件費及び人件費に準ずる費用】
 人件費や公営企業(法非適)への人件費分繰出金の人口1人当たりの決算額は、類似団体平均を上回っているが、賃金については下回っている。人件費については、本町は清掃業務や消防業務を直営で行っていることが、これらの業務を一部事務組合で処理する団体(この場合、統計上、「補助費等」で計上される)を含む類似団体と比し、金額が高くなっている要因のひとつでもあると思われるが、引き続きの適正な定員管理や効率的な事務執行の推進等により、人件費にかかる経費の削減に努める。

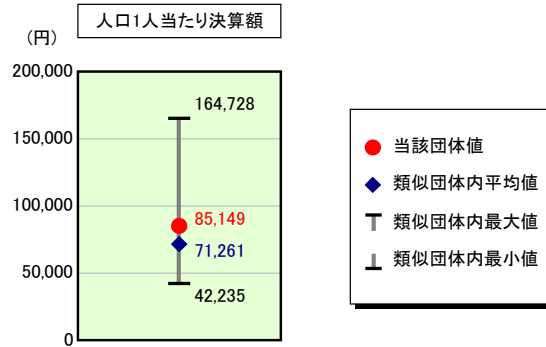
【公債費及び公債費に準ずる費用】
 元利償還金の額は、類似団体平均を下回っている。しかしながら、公営企業債(下水道事業債)の償還の財源に充てた認められる繰入金金は上回っている。下水道事業における借入金に要する償還の財源に充てているため、短期間での削減はできないが、事業の計画的な推進と適正な地方債の発行に取り組むことにより、引き続きの抑制に努める。

【普通建設事業費の分析】
 平成17年度以降、普通建設事業費の人口1人当たり決算額はいずれの年度においても類似団体平均を下回っている。これは近年大規模な事業が少ないことに加え、経常収支比率が高いことにより投資的経費に財源を回すことができないことも要因のひとつであると考えられる。今後は、公共公用施設の老朽化への対応や消防救急無線のデジタル化に係る整備等も控えているため、一層の計画的な事業展開を図る必要がある。

歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

神奈川県 葉山町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



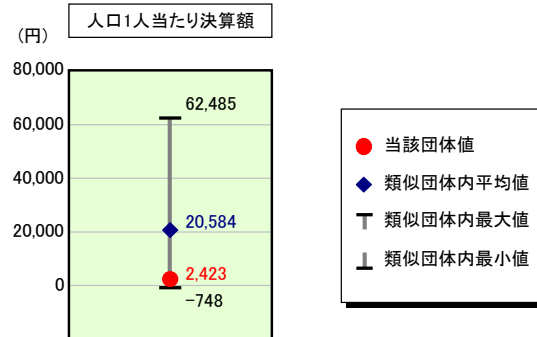
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	2,829,112	84,431	61,270	37.8
賃金(物件費)	92,446	2,759	4,857	▲43.1
一部事務組合負担金(補助費等)	8	0	7,222	▲100.0
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	142	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	2	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	147,659	4,407	2,943	49.7
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	18,406	549	1,257	▲56.3
▲退職金	▲234,466	▲6,997	▲6,420	8.9
合計	2,853,165	85,149	71,261	19.5

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	7.61	6.84	0.77
ラスパイレス指数	102.8	96.5	6.3

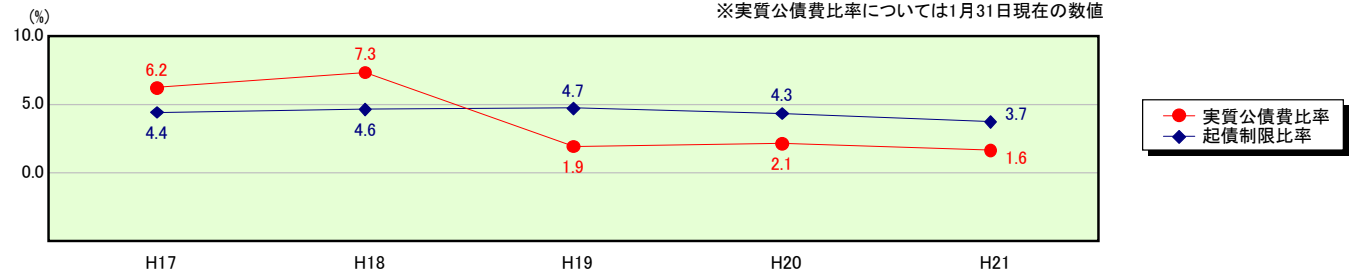
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素) ※1月31日現在の数値

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	579,189	17,285	36,685	▲52.9
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	14	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	663,321	19,796	10,622	86.4
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は 負担金に充当する一般財源等額	-	-	3,869	-
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する 一般財源等額	8,715	260	1,789	▲85.5
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	10	-
▲特定財源の額	▲505,772	▲15,094	▲3,792	298.0
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲664,276	▲19,824	▲28,613	▲30.7
合計	81,177	2,423	20,584	▲88.2

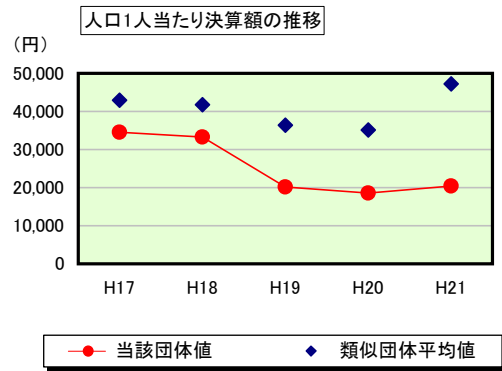
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

神奈川県 葉山町

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H17	1,128,244	34,546	88.9	42,971	▲ 18.5	107.4
うち単独分	1,059,627	32,445	104.1	27,006	▲ 24.8	128.9
H18	1,091,906	33,268	▲ 3.7	41,759	▲ 2.8	▲ 0.9
うち単独分	766,123	23,342	▲ 28.1	25,833	▲ 4.3	▲ 23.8
H19	668,113	20,191	▲ 39.3	36,358	▲ 12.9	▲ 26.4
うち単独分	390,276	11,795	▲ 49.5	21,039	▲ 18.6	▲ 30.9
H20	617,936	18,543	▲ 8.2	35,141	▲ 3.3	▲ 4.9
うち単独分	422,945	12,692	7.6	20,483	▲ 2.6	10.2
H21	684,563	20,430	10.2	47,258	34.5	▲ 24.3
うち単独分	407,626	12,165	▲ 4.2	27,842	35.9	▲ 40.1
過去5年間平均	838,152	25,396	9.6	40,697	▲ 0.6	10.2
うち単独分	609,319	18,488	6.0	24,441	▲ 2.9	8.9